



宿根草の三角ショール PERENNA (ペレンナ)

NOVITA

NOVITA WOOLLY WOODで編む：

宿根草の三角ショール PERENNA (ペレンナ)

中級 ●●○

デザイナー Sisko Sälpäkivi

でき上がり寸法 幅160cm、高さ76cm

使用毛糸 Novita Woolly Wood (ウーリーウッド)

(281) 晩秋 150g/2玉

(358) すげ草 100g/1玉

(384) 松葉 100g弱/1玉

(010) ナチュラルホワイト 50g/1玉

80cm輪針 Novita 4.5~5mm(JP8~10号)または自分のゲージに合わせて調整

編み地

ガーター編み：オモテ面もウラ面も全て表編み。

かのご編み：1段め：表目1目、裏目1目を繰り返す。2段め：表目を裏編み、裏目を表編みする。2段めをくり返す。

2目かのご編み：1段め：表目2目、裏目2目を繰り返す。2段め：表目を表編み、裏目を裏編みする。3段め：裏目2目、表目2目を繰り返す。

4段め：表目を表編み、裏目を裏編みする。1~4段めをくり返す。

メリヤス編み：オモテ面で表編み、ウラ面で裏編みする。

編みこみ模様：編み図と説明のとおり編む。

透かし模様：編み図と説明のとおり編む。

ゲージ ガーター編み20目 = 10cm

ポイント このショールは、首の後ろに来る上辺中央から編み始め、下へと編んでいく。

晩秋色の編み地

晩秋色で7目作り目をし、1段表編みする。中央の目にステッチマーカーをつけて、この先の各段で、中央の目に付けなおしていく。

1段め(オモテ面)：表目2目、かけ目、表目、かけ目、表目(=ステッチマーカー)、かけ目、表目、かけ目、表目2目(=11目)。

2段め(ウラ面)：全て表編み(=11目)。

3段め：表目2目、かけ目、表目3目、かけ目、表目(=ステッチマーカー)、かけ目、表目3目、かけ目、表目2目(=15目)。

4段め：全て表編み(=15目)。

このように、オモテ面を編むときに、両端から2目内側と、ステッチマーカーの両脇でかけ目をして、4目ずつの増し続ける。

ショールの1辺(中心の高さではなく、段の初めからステッチマーカーまで)の長さが20cmになるまで編む。

松葉色のかのご編み

松葉色に替えて、両端2目と中央1目は表編みで、今までどおりの増し目(かけ目)を続けながら、他の目はかのご編みをして、7cmになるまで編む。

晩秋色とすげ草色のボーダー

ガーター編みで、晩秋色とすげ草色を交互に繰り返す：晩秋色で2段、すげ草色で2段を合計3回くり返し、松葉色で2段編む。

すべり目模様

ナチュラルホワイトに替えて、次のように1段編む：表目2目、かけ目、*表目3目、すべり目(糸は向こう側)*をステッチマーカーの手前まで繰り返す、かけ目、表目(=ステッチマーカー)、かけ目、段の後半は前半を反転させて編む。

松葉色でも同じように1段編む。ただし*~*の部分は、下段の表目3目の真ん中の目をすべり目に、その他を表目にする。

もう一度、両方の色で1段ずつ編む。

ナチュラルホワイトで、ガーター編みを2段編む。

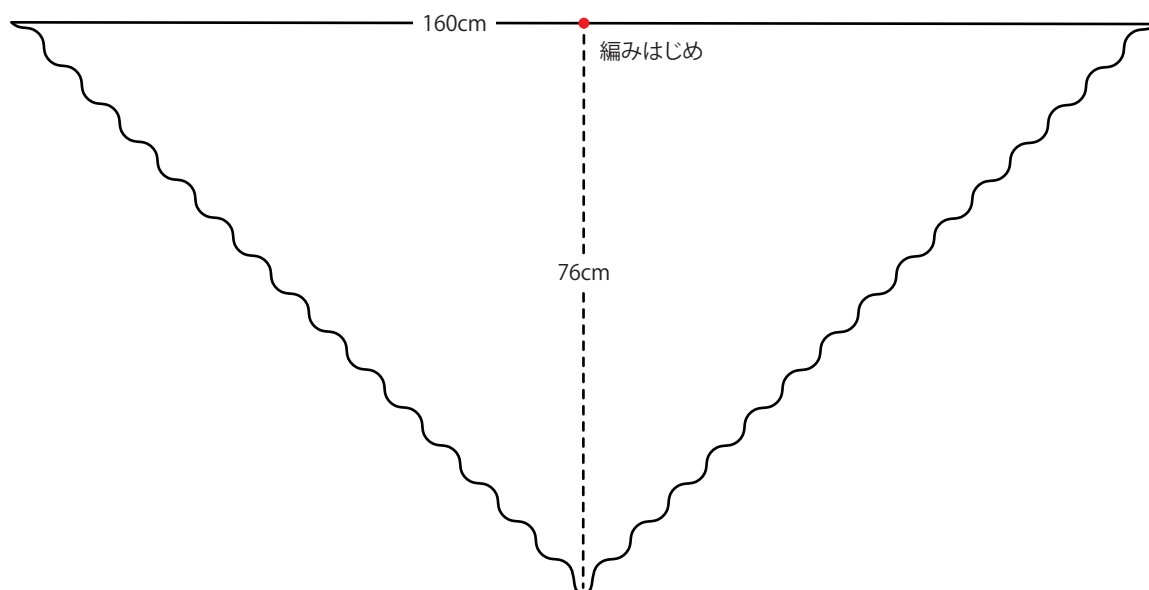
ナチュラルホワイトの透かし模様

表目2目、かけ目、表目、*左上2目一度、かけ目*をマーカーの手前残り1目または2目までくり返し、その1~2目を表目、かけ目、表目(=ステッチマーカー)、かけ目、段の後半は前半と同じ目数になるように、1目または2目を表目、*かけ目、右上2目一度*を残し3目までくり返し、表目、かけ目、表目2目。

次の1段を裏編みし、その次の2段をガーター編みする。

すげ草色の2目かのご編み

すげ草色で2目かのご編みを7cm編む。



晩秋色と松葉色のボーダー

ガーター編みで、晩秋色と松葉色を交互に繰り返す：晩秋色で2段、松葉色で2段を合計3回くり返し、さらに晩秋色で2段編む。

つる草模様

ナチュラルホワイトに替えて、メリヤス編みを2段編む。

すげ草色も使い、編み図(I)のおおりにつる草模様を編みこみする：編み図1段めの右端4目を編み、幅8目の模様をステッチマーカの手前までくり返し、中央ではナチュラルホワイトでかけ目、表目(=ステッチマーカ)、かけ目をし、段の後半は前半を反転させて編む。編み図の2~8段目も編む。

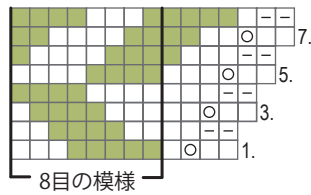
ナチュラルホワイトで、メリヤス編みを2段編む。

晩秋色の透かし模様

晩秋色に替えて、編み図(II)のおおりに透かし模様を編む：1段めは表目2目、かけ目、幅11目の模様をステッチマーカ手前まで編みきれる限りくり返し、余った目は全て表編みし、中央でかけ目、表目(=ステッチマーカ)、かけ目をし、段の後半は前半を反転させて編む。2段めも編み、ショールの中心の高さ(作り目からステッチマーカまで)が76cmになるまで1~2段めをくり返す。

ゆるい表目を編みながら伏せどめする。

編み図(I)



編み図(II)



- = (010)ナチュラルホワイトで表目 (ウラ面では裏目)
- = (358)すげ草色で表目 (ウラ面では裏目)
- = 裏目 (ウラ面では表目)
- ▲ = 右上2目一度
- ▼ = 左上2目一度
- = かけ目

仕上げ

ショールを裏返しにして平らな台に広げ、仕上がりのサイズになるようにマチ針でとめる。霧吹きで湿らせて、そのまま乾かす。

